

## 指定管理者モニタリングシート

【評価年度】R5年度

【1. 施設概要】			
施設名	開成水辺スポーツ公園	施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	開成スポーツパートナーズ	現指定期間	R2.4～R7.3
【2. 評価基準】			
《項目別評価》			
項 目			評 価
町の要求するサービス水準以上の成果がある			A評価
町の要求するサービス水準の最低限度を実施			B評価
町の要求するサービス水準に達していない			C評価
《総合評価》			
項 目	評価基準（項目別評価）		評 価
サービス水準が高い	Aが8割以上（A・Bのみ）		S評価
サービス水準が適正	Aが5割以上8割未満（A・Bのみ）		A評価
サービス水準が最低限度	Aが5割未満（A・Bのみ）		B評価
サービスの見直しが必要	Cが含まれる		C評価
【3. 評価項目】			
《項目別評価》			
項 目		自己評価	施設所管課評価
（1）事業運営			
① 施設運営に関する基本方針が明確である		【 A 】	【 A 】
② 協定書、事業計画書に沿った事業運営がされている		【 A 】	【 A 】
③ 長期計画等、町の施策方針に沿った運営がされている		【 A 】	【 A 】
④ 緊急時対応マニュアルが整備されている		【 A 】	【 A 】
⑤ 個人情報保護が徹底されている		【 A 】	【 A 】
《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載			
指定管理者自己評価：			
<p>令和5年5月にコロナが『5類感染症』となり、規制が緩和される中、役場と相談し町民のニーズに合った提案や改善を行いつつ事業計画書に添って運営することができた。日々の業務を誠実に行い、公共性を十分理解し常に協定書を遵守し、公正公平に管理運営した。</p> <p>個人情報・災害時対応について、講習会を開催し、スタッフが出席。来園者名簿は適切に処分し、個人情報の保護に努めた。また、緊急時の対応については、迅速に対応できるようにマニュアルを作成している。</p>			

<p>施設所管課評価</p> <p>協定書、事業協定書に沿って適切に施設運営しており、開成スポーツパートナーズとして、町スポーツ事業への協力や自主事業の開催等、町民のスポーツ意欲の向上に努めた。</p> <p>また、緊急時に備えたマニュアルが整備され、講習会も定期的を開催するなど対応ができていた。</p>		
<p><b>(2) 施設管理</b></p>		
①衛生的な施設管理がされている	【 A 】	【 A 】
②防犯・防災対策（設備）がされている	【 A 】	【 A 】
③備品の適切な管理がされている	【 A 】	【 A 】
④自然環境への配慮、緑化の推進がされている	【 A 】	【 A 】
<p>《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載</p>		
<p>指定管理者自己評価：</p> <p>常に清潔に利用してもらえるようにトイレ清掃や巡回でのゴミ回収を徹底した。コロナ禍以降、禁止していた談話室での飲食をできるようにしたので、談話室内の清掃もまめに行った。管理棟周辺は定期的に季節の草花の植え替えを実施した。緑地管理の専門知識と経験を持ったスタッフと共に、芝地の管理や病害虫の防除や駆除、植栽の維持や剪定、枯損木の処理等、公園全体の緑化推進に努めた。</p>		
<p>施設所管課評価</p> <p>施設内においては、清潔に保つ衛生管理と各点検業務が適正にされた。毎日欠かさずにトイレ掃除を実施し、利用者からもトイレが綺麗になったと評価をいただいている。</p> <p>ケガ人の対応や熱中症対策として、日除けの設置やテントの貸出等行い、適切なサービスの提供が行われた。</p> <p>各点検業務については、適切な時期に実施がされ、町に報告があった。</p>		
<p><b>(3) 利用者の満足度</b></p>		
①町民に対する平等なサービス提供がなされている	【 A 】	【 A 】
②苦情・要望の把握・対応が適切である	【 A 】	【 A 】
③利用者等の評価が良好である	【 A 】	【 A 】
④利用者数の目標が達成されている	【 A 】	【 A 】
⑤地域社会等との連携が良好である	【 A 】	【 A 】
<p>《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載</p>		

指定管理者自己評価：

一部の町民や団体に偏ったサービスをせず、すべての町民や団体が平等なサービスを提供できるよう運営した。スタッフ各々が来園者とコミュニケーションをとり、会話や利用者アンケートから、苦情や要望を把握し、町と協議し、対応に努めた。利用者アンケートからも施設全体やスタッフに対して好評価をいただいた。利用者数に関しては、全体的には前年より伸びている。

学校教育機関と連携し、校外学習などを積極的に受け入れ、この公園の魅力を伝えることが出来た。

施設所管課評価

満足度調査で、公園利用及びスタッフの対応について90%以上の方が満足をしていると回答していただいている。パークゴルフ場の利用客の減少が見られたが、利用客のニーズに柔軟に対応していた。ソフトボール場の利用者は減少しているが、サッカー場の利用者数は大幅に増加している。

(4) コスト管理

①適切な会計処理がなされている	【 A 】	【 A 】
②経費縮減への効果がある	【 A 】	【 A 】
③収支計画が達成されている	【 A 】	【 A 】
④財務診断結果	【 A 】	【 A 】

《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載

指定管理者自己評価

毎月、湘南造園経理部と連携し会計処理を行った。小規模な修繕はスタッフが言い、限られた予算内で設備・備品の充実に努めた。消耗品購入はなるべく安価なもので使い勝手のよいものを探すなど工夫して購入した。

施設所管課評価

収入について施設全体の利用料金が前年度に比べて減少した。理由として周辺パークゴルフ場へ利用客が流れ、利用客の減少が挙げられるほか、猛暑日が多く利用者が減少したと考えられる。平日のグラウンド利用率向上や新規利用客を取り込めるような、雰囲気づくりや事業計画を実施していただきたい。また、引き続き増収分は利用者に還元していくように努めていただきたい。

(5) その他

①植栽の管理は適切に行われていたか	【 A 】	【 A 】
②効果的な提案事業を行っていたか。	【 A 】	【 A 】

《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載

指定管理者自己評価

緑地管理の専門知識を持ったスタッフが日々植栽管理を行った。  
パークゴルフ無料体験会や初心者・ファミリーコースの設置など気軽にパークゴルフを楽しんでもらえるような企画を提案・実施。家族連れや初心者にはスタッフが親切丁寧に対応した。ご家族連れの取り込みにつなげた。

施設所管課評価  
定期的に花壇の手入れ、変化をもたらすことで来場客を楽しませていた。  
パークゴルフ無料体験会や初心者・ファミリーコースの設置など気軽にパークゴルフを楽しんでもらえるような企画を提案があり、パークゴルフ人口を増やす工夫がみられた。

《総合評価》

	【 S 】	【 S 】
--	-------	-------

【4. 評価・意見】

(1) 指定管理者自己評価

① 努力した点・成果等

夏季の暑い時期に熱中症のモニターを管理棟内に設置。談話室は常時エアコンを起動させて地域のクールシェルターとして利用していただく。コロナ禍に設置していた観葉植物をそのまま置き居心地のよい空間をつくるよう心掛けた。熱中症モニターの指針に従って、熱中症予防の声掛けを行う。コロナが5類感染症になったことを受けて、人の動きが大きく様変わりをした。パークゴルフでの利用が少なくなったように実感する中、グラウンド内は大会・イベントが増えた。グラウンド利用者の整備不足や貸出備品の返却漏れ等が確認できるように利用終了確認票を作成して終了時に提出してもらい作業の効率化を図った。初めての利用の方にもわかりやすく説明でき、公平に利用できるようにした。連絡ノート等を使いスタッフの間でも情報の共有ができるようにしている。

遊具撤去に関してはたくさんの『残念だ』という声をいただいたが、安心してお子様に遊んでもらえるようにということを丁寧に説明してご理解してもらった。「施設の老朽化」については開成町と連絡・報告して修繕の必要性など協議を重ねた。

引き続き町、地域と連携し安全安心な公園運営を行う。

② 改善すべき点

コロナ禍を経てパークゴルフ人口が大幅に減少している。新規プレーヤーが繰り返し来園をしてくれるように工夫が必要だと思われる。課題とされている「競技志向者と初心者」がともに楽しめるような企画をしていきたい。パークゴルフに限らず、公園全体の利用客・利用収入の増加は現状では厳しいものとなっている。アイデアを出し合い新しい試みにも挑戦していきたい。

「施設の老朽化」については町と情報を共有して修繕が必要な部分を修繕していくことが必要である。

## (2) 施設所管課評価

### ① 評価すべき点

常に利用者の要望や意見に耳を傾け、それを提案などに取り込み水辺公園の運営に反映をさせていた。満足度調査において、9割以上の方に「満足」と回答していただき、利用者からも運営について高く評価をしていただいている。

安全対策については、トラブルなどが発生した際に、速やかに適切な処置をしていた。また、その後、事故の再発を防止するために、注意書きを掲示するなどの対策を講じており、適切な公園の管理に努めていた。

### ② 指導すべき点

近隣パークゴルフ場と密な連携を図り、新規利用客の獲得や県西地域以外の利用客増加を目指し、現状を打破していただきたい。

## 【5. 総評】

施設の運営管理においては、高いレベルでの施設管理し多くの方に、利用していただいた。パークゴルフでは様々な大会誘致等を実施し、利用者増加に向けて、今後も継続していただきたい。

自主事業では、シクロクロス大会の開催、町との共催事業など様々な事業を展開し、町のスポーツ振興に寄与している。

グラウンドでは、例年以上に大会の誘致をし、稼働率の向上に努めていた。子どもの利用が多く、小人料金のため、なかなか増収に結び付かなかったが、利用者が増加したことは前向きな要素として捉えたい。

次年度の課題として、利用者数に比例をして、利用料収入の増加も図れるような事業展開を検討してほしい。